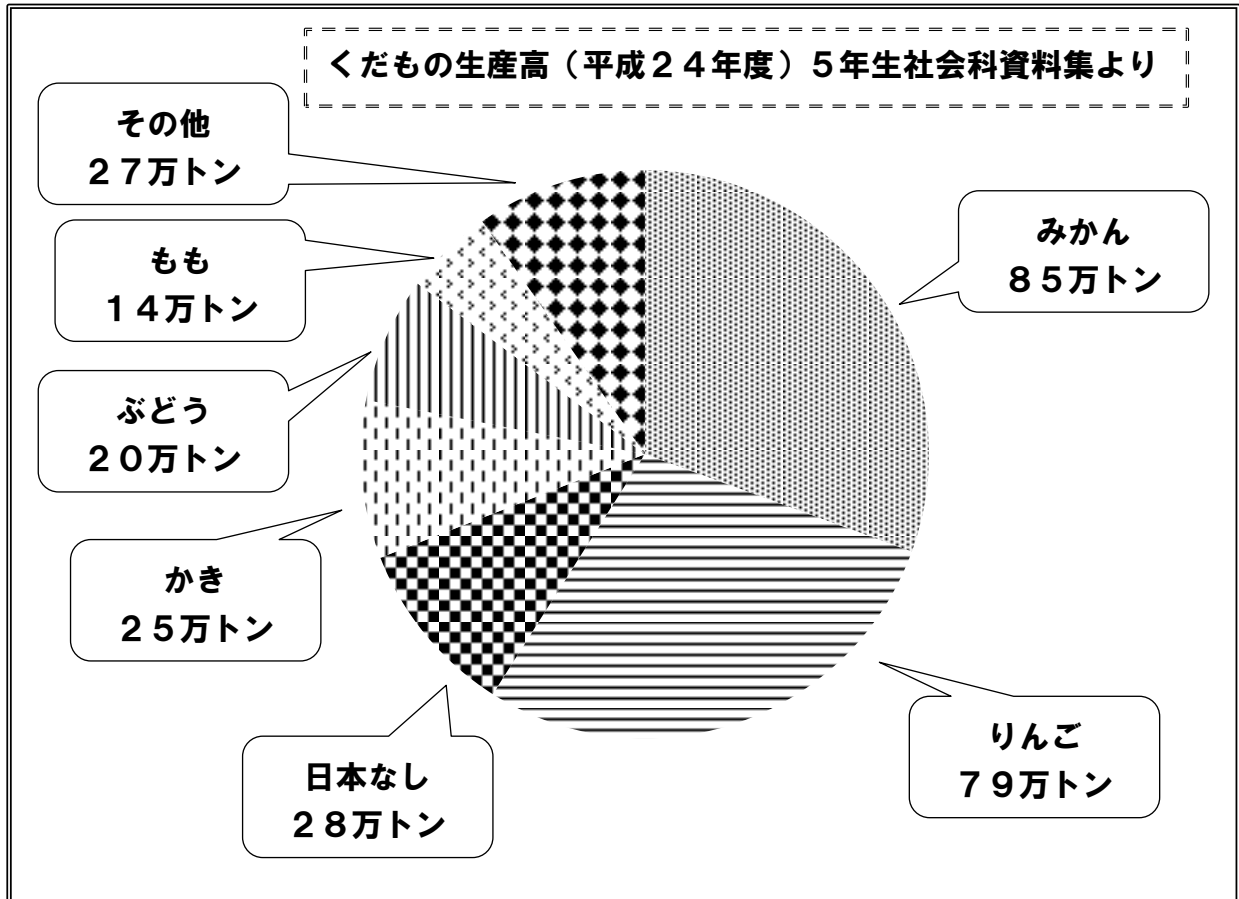


花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記

国立市立国立第七小学校

平成28年1月20日 NO.81 (281)



オー君 「このグラフが『クイズ第1問』の答というわけですね。」

花ちゃん 「日本で1番作られているくだもののはんつくトップは『ミカン』だったのですね。私、知らなかったわ。」

オー君 「あれあれ、ちよいとこの円グラフは、へんだな。」

花ちゃん 「どこがへんなの。」

オー君 「あのさ、きのうのお話にはイチゴが出てきただろう。イチゴってよく食べていると思うのに、どうしてイチゴがないのかな。」

モンタ博士 「なるほど。オー君は、いいところに気がついたね。イチゴの他に、メロンもないだろう、それに、スイカもないね。」

花ちゃん 「そうですね。そういえばおかしいですね。」

モンタ博士「これにはね、訳があるんだよ。日本のくだもの統計をとる農林水産省というお役所では、木になるくだものは果実、草になるくだものは野菜というように区別しているんだよ。つまり、イチゴは草になるから、統計上は野菜に分類されるという訳さ。ただ、これは、生産する人のいい方なので、くだもの売場にあるものは、やはりくだものでいいと思うよ。」

オー君 「ふーん。ともかく『ミカン』が日本で一番たくさん作っているくだものだということなんですね。」

花ちゃん 「それでは、ミカンについていろいろと研究していきましょうよ。」

オー君 「そうしよう。そうしよう。」

モンタ博士「ところで、みんなはミカンの花というのを見たことがあるのかな。」

花ちゃん 「え！ミカンの花？・・・このまえ、校長先生と学校のひみつの場所で、ミカンの実を取って食べたけど、その時には、お花はもうなかったわ。ねえねえ！オー君！ミカンの花って、どんなだったかわかる？」

オー君 「植物博士の花ちゃんが知らないことは、ぼくだってわからないよ。」

モンタ博士「それでは、『くだものクイズ第2問』。下の写真のア～エの中にミカンの花があるけど、さあ、どれだろう。ほかの花もわかるかな。全問正解したらすごいね。ほかの3つは、前号で登場したくだものだ。これがヒントです。答えは次号を楽しみに。」



() () () ()

ミカンについてのいろいろ雑学1

ミカンの仲間であるかんきつ類は、およそ3000万年前ごろから、インドのアッサム地方周辺に生えていたといわれています。やがて、中国に伝わって本格的に栽培されるようになったかんきつ類が、日本にも伝わったそうです。『古事記』『日本書紀』という古い書物には、ミカンの仲間の「たちばな」にまつわる話がかかれていて、ミカンは古くから日本になじみの深いくだものだったことがわかります。